

令和7年度 四つ葉学園 小中一貫教育グランドデザイン

教育の重点(柱)

1 地域と連携した教育の充実

2 規則正しい生活習慣づくりの充実

3 人間関係づくり活動の充実



ブリッジスクール



防災教育

《 目指す児童生徒像 》

9年間の学びの中で
絆を深め、ともに伸びる子ども

各校の教育目標



★ 推進組織 ★

四つ葉学園小中一貫教育推進会議

運営部会

財務部

評価・広報部

特別支援教育部

学力向上部

健康・体力向上部

豊かな心の育成部

防災教育部

学校保健委員会

四つ葉学園小中一貫教育を推進する中核となる組織です。
運営部会は以下の会を含みます。

・四つ葉学園校長会、教頭会、教務主任会、各部長会



小中交流授業研修

四つ葉学園キャリア教育

《 取組事項 》

9年間を通して「課題対応能力・キャリアプランニング能力」「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」の育成に努めます

① 地域の人材や教育資源を活用する教育活動

② 児童生徒間の交流・絆を深める交流活動

③ 自己調整力を育成する教育活動

学力向上部

豊かな心の育成部

健康・体力向上部

防災教育部

特別支援教育部

学校保健委員会

三小・小中交流

④ 発信活動

評価・広報部



学力向上部

『自ら学ぶ子ども』

- 各期の発達段階に応じた指導の工夫
 - ・学びのガイドによる学ぶ構えの点検
 - ・家庭学習習慣化の推進（6月・11月）
 - ・学力分析の推進（通年）
 - ・小中交流授業研修の実施（年4回）
 - ・NRT分析会（7月）
- 小中一貫教育カリキュラムの作成と活用
 - ・校区化、自校化の作成と評価の工夫（7月）
 - ・学力向上部会による定期的なカリキュラム実践状況分析と評価活動（通年）



豊かな心の育成部

『自分からあいさつし、かわりをもとうとする子ども』

- 豊かな心を育む交流活動と教育の推進
 - ・三小、小中交流の推進（通年）
 - ・いじめ見逃しゼロスクール運動の推進（11月）
- 心の教育の推進
 - ・地域、保護者とともに推進する「あいさつ運動」（4月・9月・1月）
 - ・人間関係づくりの活動の充実（PA、SGE、SST）
- 中1ギャップ解消の工夫
 - ・中一ギャップ解消プログラムの小中一貫の視点からの見直しと共通した取組の実践
 - ・指導個票の作成と情報交換（3月）



健康・体力向上部

『自らの生活習慣を見つめ、進んで健康づくりと体力づくりをする子ども』

- 望ましい生活習慣の育成
 - ・健康生活向上習慣の取組（6月・10月）
 - ・保護者と中学校区で取り組む生活習慣づくりの推進（学園学校保健委員会の開催）
 - ・子育て支援課の眠育事業の活用（通年）
- 体力向上の取組
 - ・体力向上カードの小中共有化（4月）
 - ・小6陸上体験教室（7月）
 - ・体力テストの結果分析（7月）
- 児童生徒の健康に関する情報交換（3月）

特別支援教育部

- 一貫指導
 - ・四つ葉学園内で特別に支援を要する児童生徒を9年間継続した指導
- 研修と啓発活動
 - ・特別支援教育の研修と啓発活動を推進

評価・広報部

- 広報活動
 - ・四つ葉学園小中一貫だよりの発行（児童生徒・保護者・地域対象に年3回発行）
- 評価活動
 - ・年度の取組を振り返る児童生徒、保護者、地域代表、教職員対象のアンケート（12月・1月）

防災教育部

『自己の命を守り地域の安全に貢献する子ども』

- 小中合同地域防災教育（防災さんぽなど）

三小・小中交流

- 三小交流（小1～小6）⇒人間関係づくり
- 小中交流⇒ブリッジスクール（年2回）

★ 四つ葉学園小中一貫教育の構想図 ★

